



たむら支援学校だより 2月号



学年末のラストスパート

R3. 2. 24

『2月は、にげる』とも言われますが、節分、立春にはじまり、あっという間に後半に入りました。高等部3年生は卒業式まで授業日があと3日、最後のラストスパートです。小中高等部の在校生も学年のまとめ、毎日の学習にがんばっています。

また、13日(土)深夜には東日本大震災を思い出させるような大地震があり、被害に遭われた方にはお見舞いを申し上げます。「びっくりした、こわかった。」ということをお話す子供もいました。本校春山校舎では水道管破裂により受水量もゼロとなり、小中学部は一日臨時休業といたしましたが、16日より通常授業を行っております。自然災害は、いつ、どこで起こるかわかりませんので、学校における対応を常に確認しながら備えてまいります。 校長 菅野 美恵子

小学部

生活単元学習で「節分」を取り上げ、かぶり物を作ったり、福笑いをしたりしました。高学年では豆まきの由来を学び、5年生の年男年女が元気に「おには外！」と学校内の豆まきをしてくれました。



中学部

中学部2年1組は、生活単元学習で、田村市船引町の「お人形様」について取り組んできました。3学期には、3箇所のお人形様を実際に見学して、くらべて、まとめる学習をしました。



事前に大きさを調べ、段ボールで作ってみました。天井まで届きそう！！



えきびょうたいせん どれも疫病退散を願っています。



高等部

普段は離れた石崎校舎で学ぶ高等部生ですが、2～3月は4回程の予定で、春山校舎に来校して作業学習(清掃活動等)を行います。高等部生がてきぱきと作業する姿は、小中学部の手本になります。



←左は、高等部の美術科作品。「春山ギャラリー」に展示して、小中学部児童生徒にも見てもらう機会を作りました。すべて、ステンシルの技法を用いた作品の数々です。

令和2年度ふくしま農福連携事業 たむら支援学校高等部出前講座

「福島さくら農業協同組合青年連盟」の齊藤 英憲様はじめ6名の皆様に土作りの大切さを教えていただき、土壌に合う野菜を調べ、次年度育てたい



野菜を話し合いました。

引き続き令和3年度も
よろしく願いいたします。

船引小学校・船引中学校との交流活動

今年は手紙やビデオレターの交換での交流をしました。来年度は会えるといいですね。

